

新年明けましておめでとうございます。
 本年もストップ結核パートナーシップ日本
 をよろしくお願い申し上げます。

[illegible]

STBJ活動報告

[illegible]

理事会・年次総会の開催

理事会には、外務省の小沼室長に出席頂き、2012 年の活動報告を終えました。

また、総会には 38 名の方が参加され、今後の結核対策に対して積極的な話し合いが行われました。

- ・平成 24 年度活動報告
- ・平成 25 年度事業計画
- ・人事（理事の辞任、新任について）
- ・定款変更（認定 NPO への名称変更他）

1. 理事会の報告（上記）
2. 特別講演

「西成特区の構想と今後の結核対策」

関西大学社会安全学部 高島毛敏雄

3. その他

【2012 年 11 月 13-16 日】

国際結核肺疾患連合 2012 に参加しました

International Union Against Tuberculosis and Lung Disease
(IUATLD)

場所：マレーシア クアラルンプール

ポスト 2015 の結核戦略として 3 つの柱が発表されました。

1. 革新的な結核ケア
2. 思い切った政策と協力的なシステム
3. 強化された研究と革新

<http://www.stoptb.org/assets/documents/about/cb/meetings/22/2.12-12%20TB%20strategy%20and%20targets%20post%202015/2.12-12.1%20TBstrategy-31Oct12.pdf>

そして、ストップ結核パートナーシップ本部主催による会議

（ACSM ワーキンググループ、各国 STB の活動報告、

各国チャンピオン（結核大使）による活動等）に参加しました。

各国の STB パートナーとの交流を実施しました。

【2012 年 11 月 22-23 日】

第 1 回 東南アジア・西アジア

ナショナルストップ結核パートナーシップフォーラムに参加しました。

場 所：韓国 ソウル

参加国：インド、インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、
ネパール、日本、韓国

各国からの活動報告のシンポジウムの後、

今後のアジアネットワーク形成に向けて

ワークショップを行いました。

STBJ からは、各国の患者代表や結核大使があつまり、

連携をしていく患者ネットワークを提案しました。

<http://www.stoptb.jp/> (STBJ ホームページ)

<http://www.stoptb.org/countries/partnerships/newsevents.asp> (STB ホームページ)

=啓発活動=

【2012 年 11 月 9 日、12 月 13 日】

研修による募金活動

場所：結核研究所 大講堂

結核研究所主催で行われている保健看護の研修にて
STBJ の紹介および募金活動を行いました。募金額 約 3 万円。
いくつかの施設から依頼があり、啓発ポスターを送付しました。

=外部会議への参加=

【2011 年 12 月 6 日】

第 106 回 GII/IDI に関する外務省/NGO 懇談会

1. IMF/世銀年次総会
2. TICAD V 高級実務者会合
3. 特例公債法案の成立と予算執行
4. 第 11 回アジア・パシフィック・アライアンス会議
5. 母子手帳関連イベント

10 月に行われた IMF/世銀年次総会での CSO フォーラム
についての報告や 2013 年に行われる TICAD に向けた会議
の報告、世界基金に向けた日本政府の拠出金について
などの報告が行われました。

=その他=

【2012 年 12 月 25 日】

保健 NGO による TICAD ワーキンググループに参加

GII/IDI 保健グループにより、来年 6 月に開催される TICAD V にむけて
要望書をまとめるためのミーティングに参加しました。

-----***☆-----**-----*-----***☆☆--*☆-----**☆

※このニュースレターの配信を希望されない方は

下記メールアドレスまでお知らせください。

kaiin@stoptb.jp (担当 宮本/下谷)

-----***☆-----**-----*-----***☆☆--*☆-----**☆